

第4回 いっぱい取れたよ！サツマイモ収穫体験

月 日：令和4年10月6日（木）

場 所：三重大学附属紀伊・黒潮生命地域フィールドサイエンスセンター附属施設農場
（三重県津市）

参加者：三重県津市立 大里小学校 1・2年生 48名

1・2年生児童48名が三重大学の先生からサツマイモの掘り方などを教えていただきました。その後、畑に出てイモを傷つけないように注意しながら、イモ掘り体験です。

子供たちからは、「傷つけないで掘るには、どうやって掘ればいいですか。」など質問があり、大学の先生から「まずは手で掘って、後からスコップで掘ります。」など丁寧に回答いただきました。

サツマイモの葉とツルは、農場の人に切り除いてもらいました。土が固かったので、最初に農場の人にスコップで掘り起こしてもらってから、小さなスコップと手で丁寧に掘り出しました。



イモを傷つけないように、顔をのぞかせたイモの周りの土を手でやさしく掘りました

イモがつながって掘れました。一人4本くらいを家に持ち帰ります

～子供たちの様子～

イモ掘りをする子供たちは、「イモがつながっている」「大きなイモがほれた」、と言いながらみんな楽しそう。

学校へ持ち帰ったサツマイモは、家庭科の授業で洗って切り、いもきんとんを作って食べました。

子供たちは、「イモが甘い」「とてもおいしい」、など話しながらおいしくいただきました。



収穫したイモの一部は学校へ持ち帰り、いもきんとんを作ります

～先生から一言～

「作物を収穫する」という体験がなかなかできないので、1・2年生にとって、貴重な体験となりました。ありがとうございました！（担任）